

指定管理業務総合評価票

施設名	三豊市粟島海洋記念公園
指定管理者名	本気モード瀬戸内マリン
施設所管課	政策部 産業政策課
調査日時	令和 8 年 6 月 2 9 日 (月) : 1 0 時 0 0 分 ~ 1 1 時 0 0 分

評価項目		評価基準	自己評価	所管評価
1 実施体制	施設管理	協定書等に従い、開館日や開館時間等を遵守しているか	A	B
	人員体制	仕様書等に従った人員（人数、有資格者）を配置しているか	A	B
		スタッフのシフトは適正であるか	A	B
		事業計画書に則した内容・頻度で教育・研修を実施したか	B	B
	利用料金	利用者からの料金徴収や現金管理等が適切に実施されているか	A	B
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切か	A	B
		外部委託事業者に対して協定書等を遵守させているか	A	B
	記録管理	業務日誌等を適切に作成・保管しているか	C	B
		点検、修繕等の履歴を適切に整備・保管しているか	A	B
	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか	B	B
	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか	A	B
	危機管理	危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等をおこなっているか	A	B
		避難経路は適切に確保されているか	A	B
		事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	A	B
	個人情報保護	個人情報等の管理は適切か	A	B
		個人情報保護に関する規定が整備されているか	A	B
		情報漏えいを防止する仕組みや対応策が講じられているか	A	B
	情報公開	情報公開に関する規定が整備されているか	A	B
		協定書等に従い、情報を適切に管理、公表しているか	A	B
	【1 総括】	実施体制に関する評価（標準19項目・本施設19項目）	B	B
	指定管理者の自己評価	今年度は、スタッフの入れ替わりがあったことから、人員配置や人件費の見直しを行い、繁忙期と閑散期に応じたメリハリのあるシフト体制を構築しました。施設の点検・修繕については、必要に応じて都度市へ報告を行い、予算の範囲内で順次修繕を進めていただいております。 災害時への備えとしては、定期的に消防訓練を実施し、職員の防災意識向上に努めました。 個人情報の管理については、宿泊者名簿など紙媒体の個人情報を金庫で保管し、適切な管理を行っております。一方で、紙媒体での管理方法については、さらなる情報漏えい防止の観点から改善の余地があると認識しており、今後の課題として取り組んでまいります。		
	施設所管課の評価	概ね協定に基づいた実施体制が取られている。また、危機管理に向けた消防訓練など適切な施設管理に努めている。		
2 サービス等の内容や水準	利用者対応	施設の予約や利用等が、公平かつ適切に実施されているか	A	B
		言葉遣い、態度、服装等の接遇は適切であるか	A	B
	利用案内	ホームページ、パンフレット等は見やすく、適宜更新されているか	B	B
		利用方法をわかりやすく説明できる仕組みが構築されているか	A	B
	利用状況	施設の利用者数や稼働率は適正であるか	C	B
		利用促進に向け、積極的に取り組んでいるか	B	B
	事業の実施	事業計画書に則し、指定事業を実施しているか	A	B
		施設の目的に沿って、自主事業を実施しているか	A	B
		各事業の参加者数は、計画どおりであるか	C	B
		参加促進への取組みを積極的に実施しているか	C	B
	環境への配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされているか	A	B
	苦情等の対応	苦情や要望等に対して迅速かつ適切に対応しているか	A	B
	利用者への調査	利用者満足度調査を実施し、その結果は妥当であるか	B	B
		利用者からの意見や要望等について、可能なものは反映させているか	A	B
	維持管理	仕様書等に従い、清掃、警備、衛生の点検・管理を適切に行っているか	B	B

		仕様書等に従い、施設、設備の点検・管理を適切に行っているか	A	B
		備品台帳により記録が適切に保管されているか	C	C
		市と指定管理者の備品が明確に区別されているか	A	B
		必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	A	B
	【2 総括】	サービス等の内容や水準に関する評価（標準19項目・本施設19項目）	B	B
	指定管理者の自己評価	ホームページについては、一部更新が十分でない箇所があるため、今後は季節ごとの料理写真への変更や、新たな名物として開発した「栗島そば」を積極的に掲載するなど、より分かりやすく魅力が伝わる内容へ更新してまいります。 施設利用者数・稼働率については、繁忙期と閑散期の差が大きいことが課題であり、昨年度は閑散期の集客施策が十分ではありませんでした。今年度は、一般利用者や団体利用の誘致を積極的に進め、年間を通じた利用率向上に取り組んでまいります。備品管理については、備品台帳の管理方法を見直し、適正な管理体制を整備してまいります。 苦情やご意見については迅速な対応を心掛けており、お客様からいただいたご要望についても、可能な範囲で現場判断による改善を行うなど、臨機応変な対応に努めております。今後も利用者満足度の向上を目指し、柔軟な施設運営を継続してまいります。		
	施設所管課の評価	HPは充実しているが情報更新が頻繁に行えていないため、新商品を含めた周知を行い誘客に繋げたい。また、備品台帳の管理方法を見直すなど適正な施設維持に努めていただきたい。		
3 収 支 等	経理事務	指定管理に関する経費と団体の経費を区別して、適正に管理しているか	A	B
		専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理処理を行っているか	A	B
	予算執行	収支計算書に則し、適正に予算を執行しているか	B	B
	経費節減	計画どおりの経費節減の取組み、またはその他の取組を実施し、その効果があったか	B	B
	収支状況	事業収支は妥当であるか	B	B
	【3 総括】	収支等に関する評価（標準5項目・本施設5項目）	B	B
	指定管理者の自己評価	収支改善に向けては、繁忙期と閑散期の利用状況の差を縮小することが課題であると認識しております。そのため、閑散期における学校関係やスポーツ少年団などの団体利用への営業活動を強化し、積極的な誘致を進めてまいります。 また、子ども団体向けを中心とした分かりやすい宿泊・食事パックプランを整備し、利用しやすい料金設定とすることで、継続的に利用いただける仕組みづくりを進めます。薄利多売ではありますが、団体利用を増やすことで年間を通じた売上・利益の改善につなげ、安定した施設運営を目指してまいります。		
	施設所管課の評価	繁忙期と閑散期の差が大きいことから、自己評価のとおり、団体に向けた誘客や自主事業の実施などによる経営安定とを望む。		
【4 総合評価】		1～3の項目の総括による総合評価	B	B
5 （提案・成果・課題等）	指定管理者	昨年度は、瀬戸内国際芸術祭の開催期間中において、多くのお客様にご利用いただき、集客・売上ともに好調な結果となりました。一方で、芸術祭終了後の閑散期においては、集客につながる施策や営業活動が十分に実施できず、利用者数・売上ともに伸び悩む結果となりました。 この課題を踏まえ、今後は繁忙期だけでなく閑散期の利用促進にも重点を置き、地元や近隣地域の小・中学校、高校、スポーツ少年団、各種クラブチーム、障害者施設などの団体利用を対象とした宿泊・食事パックなどのプランを企画・提案し、新たな利用者層の開拓を進めることで、年間を通じた稼働率の向上と売上改善を図ってまいります。 また、日頃の営業においては、島民の皆様やご利用いただくお客様からのご要望に対し、可能な限り臨機応変な対応を心掛けながら営業を行うことができたと考えております。 レストランにおいては、栗島の新たな名物となることを目指し、いりこの風味を生かした「栗島そば」を開発いたしました。また、栗島汽船にもご協力をいただき、ポスターやチラシの掲示を行うなど、認知度向上に向けた取り組みを進めております。今後は、「栗島そば」が栗島を代表する名物として定着させるため、積極的な情報発信やPR活動を継続するとともに、海ホテルなど島の魅力と組み合わせた観光コンテンツとして発信し、島外からも「栗島そば」や「海ホテル」を目的に多くのお客様にお越しいただけるよう取り組んでまいります。 引き続き、利用者サービスの向上と地域に親しまれる施設運営を目指し、より一層のサービス向上に努めてまいります。		

	施設所管課	指定管理期間が初年度と言うこともあり、不慣れなことも多かったが、1年間の管理を終え、管理運営についてスムーズに行えるようになった。今後は「栗島そば」を新たに商品開発するなど、自主事業の取組や、積極的な情報発信に努め、誘客に繋げることで経営管理の安定を目指したい。
--	-------	---

※評価区分

①評価基準 ↓	A（優良）：協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である。 B（良好）：協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である。 C（課題含）：協定書、仕様書等を遵守しているが、内容の一部に課題がある。 D（要改善）：協定書、仕様書等を遵守しておらず、改善の必要な内容である。
②【総括】 ↓	A（優良）：評価基準がすべて B 以上であり、かつ A が過半数以上である。 B（良好）：評価基準がすべて C 以上であり、かつ B 以上が 8 割以上である（上記以外）。 C（課題含）：評価基準がすべて C 以上である（上記以外）。 D（要改善）：評価基準に D が含まれている。
③総合評価	A（優良）：【総括】がすべて B 以上であり、かつ A が 2 つ以上である。 B（良好）：【総括】がすべて B 以上である（上記以外）。 C（課題含）：【総括】がすべて C 以上である（上記以外）。 D（要改善）：【総括】に D が含まれている。